活動報告

第9回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 Career Café：キャリアカウンセリング・ルーム報告

Report: The 9th Annual Conference of the Japan Primary Care Association Career Café: Career Counselling Room

賀 来 敦

Atsushi Kaku

要 旨

第9回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 常設展示 Career Café にてキャリアカウンセリング・ルームを設置し、キャリアコンサルタント等3名による個別キャリアカウンセリング(予約制: 23 枠, 1 回 20 分程度)を実施した。16 枠 20 名の利用があった。今後は学術大会開催地の教育機関(大学等)に在籍するキャリアコンサルタントの協力を得る方法を検討し、引き続きキャリア支援を拡大したい。

Keywords : キャリア (Career), カウンセリング (counselling), キャリアカフェ (career café), 相談 (counseling)

はじめに

キャリア・カウンセリングは、対話を通じて、個人の内在化情報(非自覚的潜在能力やキャリアニーズなど)を明確化する。その結果「一見すると連続性が低い経験と経験の間の意味づけや統合」がなされ、業務の困難・辛い経験をのりこえる内発的「動機づけ」に繋がる¹⁾。このような個人の変化適応力の向上と自律的なキャリア形成のサポートを、キャリアコンサルタント等(以下, CC)²⁾の配置によるキャリアカウンセリング・ルームの設営を日本プライマリ・ケア連合学会学術大会キャリア café 内にて実施してきている²⁻⁴⁾。

今回、第9回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会(以下, 2018 年度学術大会)では, CC 3 名を配置し、キャリア café 内にてキャリアカウンセリング・ルーム(以下 CC-room) in 三重を実施したので報告する。

開催の目的

選択の自由の容認と擁護を原則とした、個人のライフキャリアのサポート

カウンセリング対象者

日本プライマリ・ケア連合学会学術大会参加者(職業, 学年に制限なし)

開催までの経過

カウンセリング受付枠は, 2016 年度 10 枠(CC 1 名)だったが, 2017 年度は CC5 名に増員し土・日曜日 2 日間で 25 枠(予約制: 1 回 20 分程度)まで相談枠の設置を拡大した。一方で, 利用者 18 名中 14 名が土曜日利用に集中していた。2018 年度学術大会では, 利用者数が見込まれる土曜日午後 12:00-16:00 に 23 枠の設置を行うこととした。

2017 年度と同様に無償ボランティアによる協力³⁾を CC に依頼した。一方, 高等教育卒業後から社会人生活への移行過程を「就職」という概念で示す一般的なパラメディカルと, 「就職」の概念が希薄で「研修」という概念が主流を占める医師職⁴⁾ではカウンセリング上の注意点が異なるため, CC には事前に医師のキャリア形成の特殊性に関する教育^{5,6)}を施した。

社会医療法人清風会岡山家庭医療センター

著者連絡先: 賀来 敦 社会医療法人清風会奈義ファミリークリニック [〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢 292-1]

email: garai.ton@gmail.com

(受付日: 2018 年 9 月 26 日, 採用日: 2018 年 10 月 24 日)

©2019 日本プライマリ・ケア連合学会

キャリアカウンセリング受付票 予約番号: 予約時間:

企業・大学名					
フリガナ お名前		性別	1. 男性 2. 女性		
年齢	1. 19歳以下	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳	5. 50～59歳 6. 60歳以上
職階	1. 科長相当職以上 2. 科長相当職未満の正社員 3. 非常勤（パート・研修医等） 4. 学生				
職務経験年数	<div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 20px; display: inline-block;"></div> 年（現在の職場での経験 年・現在の職場以外での経験 年）				
現在までの職業概要	主な担当業務		社外での研修・自己啓発		

内容分類（相談内容にチェック 複数可）	☐ 6. 報告（結果・途中経過）
☐ 1. 提出書類添削（履歴書・エントリーシートetc）	☐ 7. 内定後の取り扱い
☐ 2. 採用試験（面接について・模擬面接・SPIetc）	☐ 8. 資格関係
☐ 3. 業界研究	☐ 9. インターンシップ・病院見学
☐ 4. 自己分析	☐ 10. 働き方について（育児・介護・結婚etc）
☐ 5. 就活のしかた（一般的な流れ・マッチング・専門医制度）	☐ 11. その他（ ）
●キャリア・コンサルタントに相談してみたいキャリアに関する事	

※この受付票はキャリア相談内容の把握及び相談業務運営のために参考資料とさせていただきます。個人情報とは他の目的に利用することはありません。

図 1 キャリアカウンセリング受付票

概要と実施

CC-room 開設の案内は Career Café 開催のお知らせの一部として、学術大会プログラム・抄録集に掲載され、今回より日程表にも掲載された。

学術集会総合受付から 20 m ほどの距離にある、三重県総合文化センター大ホール 2F ロビーに設置された Career Café 内に、パーティションで区切った相談専用コーナー（2 ブース）として CC-room は設けられた。

カウンセリングの予約受付は、学術大会当日に Career Café 内にて Café スタッフが行った。受付時にキャリアカウンセリング受付票（図 1）を渡し、事前記載の上、面談を行った。受付票には、キャリアカウンセリングの目的・役割に対する注意書き『キャリアカウンセリングとは「相談者が自分のことをどのように考えるか」の支援』を記載した。

本活動における個人情報の取り扱いについて

本活動における「受付票」に記載された個人情報は企画責任者が管理・一定期間後破棄する。匿名化され集計された受付票の統計情報は、ダイバーシティ委員会等に学会内部資料として報告される。個人情報と個

別相談内容については、守秘義務が守られる。

カウンセリング枠利用状況

23 枠中 16 枠の利用があった。今年度よりグループカウンセリングを開始しており、友人やパートナー同伴による利用により総利用者数は 20 名であった。15:00 以降の利用は少なかった。

考 察

CC-room の利用者数は増大している。2017 年度の 18 枠利用に比して、2018 年度の利用枠は 16 枠であったが、グループカウンセリングの導入で、前年度 18 名から 20 名に利用者は増加した。これは受け入れ可能人数の増加による利用者数増大だけではなく、広報活動の拡大・新たなカウンセリングスタイルの導入によって、潜在需要が掘り起こされているものと考えられる。また 2017 年度の利用者動態から開設時間帯を土曜日午後に限定したところ、時間当たりの利用率は前年 1.7 名/時間から 5 名/時間に向上し効率的な運用につながった。一方で、ブースの効率的運用を目的に 2 ブースを CC3 名で空き時間なく交代で使用した為、カウンセリング時間が延長した場合の緩衝時間がなく、予約

時間に面談が開始できない事態が生じた。今後はCC 1名に対し1ブースの設置が望ましいと思われる。

シンポジウム・一般演題の実施時間帯は利用者が少なかった。2018年度土曜日は8:30-11:45と14:45-18:00がシンポジウム・一般演題等の開催時間であり学術大会参加者は、学術的興味・学びを優先させているものと思われる。2017年度では日曜日のCC-room利用者が少なかったことを合わせると、2019年度以降同様の学術大会タイムスケジュールが組まれると想定した場合、今後も土曜日の12:00-15:00の時間帯を含んだCC-roomの設置が望ましいと考える。一方で、短時間の設置では複数名CC同時進行での相談業務の実施が必要である。そのためにはボランティアで協力いただけるCCの一定人数の確保が必須であり、現在の様な遠方からの協力依頼には限界がある。今後CCの協力者を拡大していくためには、学術大会開催地の教育機関(大学等)に在籍するCCをブロック支部や大学職員を通じて紹介していただき、キャリア支援に必要な基礎知識^{5,6)}の提供をしていきながら、協力を得ていくことが必要と思われる。

CC自身の振り返りでは、グループカウンセリングのニーズが高かったことから、「個人のキャリア」のみならず「家族としてのキャリア」支援拡大の必要性があがった。個人とそのパートナーが双方の人生とキャリアを充実させるには、目の前の短期的な利益の調整で一方の機会を犠牲にすることなく、長期的なメリットに向けて協力していく必要がある⁷⁾。

カウンセリング業務だけでは「家族としてのキャリア」支援の概念の普及は困難で、今後シンポジウム・ワークショップなどを通じて啓蒙する必要性が示唆された。

利益相反

本活動に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはない

謝 辞

CC-room設置の機会をくださいましたダイバーシティ委員会の皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。またキャリアカウンセリングの助力を賜りました、里見なつき(東海大学教育計画部伊勢原教学課)・橋本富美子(神戸大学医学部附属病院D&Nブラッシュアップセンター)に御礼申し上げます。

註：キャリアコンサルタントは、2016年4月より創設された職業能力開発促進法に基づく国家資格(名称独占)で、個々人の適性や職業経験に応じて職業設計を行い、これに即した職業選択や能力開発を効果的に行う専門家である。キャリアコンサルタントの他に、厚生労働大臣がキャリアコンサルタント試験と同等以上と認定した民間企業の認定資格が複数あり、2021年まで移行期間中である。

文 献

- 1) 坂本理郎. 組織内キャリア・マネジメントとキャリア・カウンセリング—自律的キャリア形成の時代における意義と課題—. 大手前大学論集. 2013; 13: 83-99.
- 2) 村田亜紀子, 西村真紀. 「キャリアCafé」開催報告. 日本プライマリ・ケア連合学会誌. 2015; 38(4): 406-411. doi: 10.14442/generalist.38.406.
- 3) 賀来敦. 「キャリアCafé」開催報告—キャリアカウンセリングルーム—. プライマリ・ケア. 2016; 1(2): 70-71.
- 4) 賀来敦. 第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 Career Café: キャリアカウンセリング・ルーム報告. 日本プライマリ・ケア連合学会誌. 2018; 41(2): 72-74. Doi: 10.14442/generalist.41.72.
- 5) 猪飼周平. 日本における医師のキャリア—医局制度における日本の医師卒後教育の構造分析. 季刊社会保障研究. 2000; 36(2): 269-278.
- 6) 賀来敦. 日本プライマリ・ケア連合学会 ワークショップ 事前学習用課題. [not revised; cited 10 September 2017]. Available from: <https://www.youtube.com/playlist?list=PLbnCJTvPP1FRQIPsGRuuJnhomQo0vW71>
- 7) Avivah W. Being a Two-Career Couple Requires a Long-Term Plan [Harvard Business Review]. 22 February 2018. [not revised; cited 20 September 2018]. Available from: <https://hbr.org/2018/02/being-a-two-career-couple-requires-a-long-term-plan>